

第 23 回例会

平成21年12月16日(水)サンパレス福島

■メークアップ/22 名 ■修正率/100%

■会員/67名 ■出席/45名 ■出席率/67.16%

## 本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング(奉仕の理想)
- 3 4つのテスト

◆会長挨拶◆

4 会長挨拶

- 5 お餞別贈呈 6 花束贈呈·米山奨学金贈呈
- 7 来賓のご挨拶 8 幹事報告
- 9 閉会点鐘

# 今月・来月のプログラム

1月17日(日)~24日(日) 大橋 GE 国際協議会参加(アメリカ サンディエゴ)

1月20日(水)クラブフォーラム③

1月27日(水)ポールハリス 追悼例会

2月4日 (木) ~5日 (金) IAC 国際理解研修会(ブリティッシュヒルズ)



林 克重会長

今年2回目の家族例 会、多くのご参加に 感謝を申し上げま す。12月はロータリ ー家族月間です。RI 会長 ジョン・ケニ ーは「ロータリーの 友」で親愛なる同僚

ロータリアンの皆さん、「ロータリー家族」というア イデアは単純なものです。そして私たちは、毎年12 月に家族月間を祝います。すべてのロータリアンは、 ロータリー家族の一員です。ロータリアンの配偶者 や、子供たち、財団プログラム参加者や学友、世界 中のロータリー社会が実施した何万というプログラ ムの一翼を担った人々などが含まれています、とい っています。本日ご参加している会員とそのご家族、 各社の社員の皆さん、OBである諸先輩、米山奨学 生、インターアクト、南クラブとガバナーエレクト 事務局、多くの方が私たちの家族だと思います。本 日は、家族であることを皆さんでお祝いするために 集まったわけです。大いに交流を深め、この時間を 楽しみ今年を締めくくり来年に向かいたいと思いま す。以上で会長挨拶を終わります。

# ◆お餞別贈呈◆

大橋 廣治 GE 皆様大変なご奉仕・お餞別 本当にありがとうござい ます。10 日間サンディエ ゴにて頑張ってきます。





●花束贈呈 川村 哲也 会員



◆米山奨学金贈呈 郭芳さん

# ◆来賓のご挨拶 佐藤 佶 先生

30 数年在籍しており ましたこのクラブに誇 りと愛着を持っていま す。ますますこのクラ ブが発展することを記 念して挨拶とさせてい ただきます。



## 忘



# ☆奥 様 クイズ大 会 ☆子どもじゃんけん大会 ☆歌謡大会

## ◆福島南 RC と福島成蹊中学・高校

## 「ふくしまエコキャップ運動」へペットボトルキャップを送る◆

2009年12月17日(木) PM5:00から福島成蹊高 校において、福島民友新聞社が推進している「ふく しまエコキャップ運動」にペットボトルキャップ 178.3 kg、71.320 個を送りました。 当クラブでは7 月から会員へ呼びかけ収集、生徒は成蹊高等学校 I AC会員が中心となり運動への参加を呼びかけ収 集したものです。当日の引渡しには福島成蹊高等学 校IAC会員、成蹊中学生と福島南ロータリークラ ブ会員 22 名が

参加しました。

12/18付けの 民友に記事が掲 載されました。



- ①GSE 派遣 (4月1日~1ヶ月、韓国2~3名、 25~40 歳対象)募集。
- ②来年1月4日(月)第24回例会は、 福島市内7クラブ新年合同例会、 そのあと福島南クラブの直会・クラブ新年会。

## ◆スマイリングボックス◆

- ・家族忘年会をお祝いして 佐藤 佶
- 親睦活動委員会の皆様、 準備ありがとうございました。 高橋 和之
- ・今日も孫がお世話になります。

大橋 GE、国際協議会ご苦労様です。 福田 順一 スマイル 57,000 円 累計 963,000 円 財団・米山 34,000 円 累計 873,571 円

◆ 座右の銘 ◆ 金子 興宏 会員 「希望と活力。そして心開いて。」

忘年会に期待せずも、昨今記憶に自信なし(金子)